

平成27年7月27日(月)18:00～
津山市教育委員会学校教育課指導係

第4回教師力向上研修「つやまげんぽ塾」

2学期に向けて、夏季休業中にできること

「己を知る」ことは、教師修行の第1歩！

思いを語る、言葉にすることが自らを客観的に見つめる機会となる！

1．授業について編

毎日、板書計画を立てたか。デジカメ等で実際の板書を記録したか。

管理職や先輩の先生に授業をたびたび見てもらったか。

授業について、先輩の先生等によく質問したか。

他の先生の授業をたびたび、見に行ったか。特に、参考となる授業を継続して見に行くようにしたか。

授業の振り返り（実践記録）をつけているか。

2．学級経営（生徒指導）について編

子どもと遊ぶ時間を確保しているか。

1日1回以上は、声を出して笑いあう時間があったか。意識して、毎日、笑うようにしてきたか。

学級で気になる子はいるか。その子への具体的な対応を先輩の教員に相談しているか。

この子とは・・・この親とは・・・つながったと思えたか。それはなぜか。保護者からの訴えやクレームについて、きちんと整理し、分析や対応を考えたか。

夏を制するものは、年度後半を制す！

【夏季休業中に授業力をつけるために・・・例えば】
情報を得る（本を読む、研修会へ出かける）

1学期の実践を振り返り、2学期の実践のポイントを絞る

人に会う、同業者（異業者）と仕事の話をする

2学期の見通しをたてる

子どもに暑中（残暑）見舞いはがきを出す

いろいろな先輩をつかまえて、気になっていることや悩みを片っ端から質問しておく。

2学期への決意をA4版1枚にまとめ、校内全教職員へ配布する。

学期初めの学級経営チェック表

～ これだけは確認したい(小学校編) ～

学級のルールを「確認」し、先生も含め、「誰も」が、「無理なく」守れるものか。(5つ以内)

日直や当番等の具体的な動きを「確認」し、担任不在でも「自主的」に動ける手立てがあるか。

学級全体での「遊びや交流」の設定があるか。

小さなトラブルを当事者の子どもだけで収束させず、「一般化」して「学級全体」で考えているか。

指示や注意は「丁寧」、「短く」、「明確」か。

教師の話は「短く」、「具体的」を意識しているか。

2・6・2の法則 (サイレントマジョリティの原理)